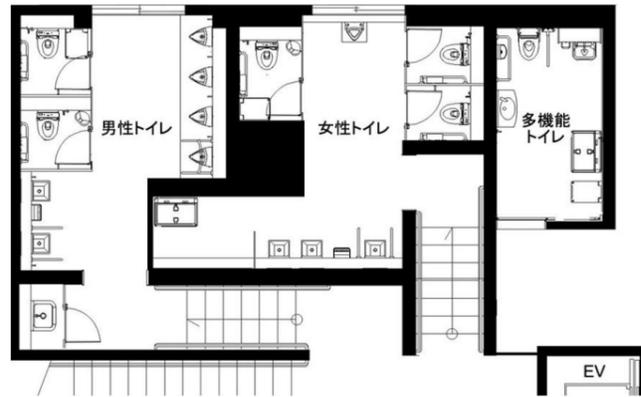


トイレ入口



遠くからでもひと目でトイレがわかるように大きな誘導サインを設置し、男女トイレの入口を色分けしている。また、触地図を掲示し、トイレ内部の設備を確認できるようにしている。

図面



多機能トイレの入口は、男女トイレとは別方向から入るレイアウト。

女性トイレ 洗面コーナー



水じまいがよく節水効果も図れる壁付自動水栓を採用。

女性トイレ パウダーコーナー



隣の人の視線を気にせずお化粧直しができるよう個別鏡を設置。パウダーコーナーの後方には、おむつ替えスペースを設けている。

男性トイレ 洗面コーナー



トイレの内装は、住道駅がある大東市の都市のイメージと歴史や伝統のイメージを融合させた「和モダン」な空間。荷物配慮として、棚やフックを設けている。

男性トイレ 小便器コーナー



尿石制御・節水システムを搭載した自動洗浄小便器を設置し、足元には防汚・防臭機能を備えたハイドロセラ・フロアを採用している。また、荷物配慮として棚やフックを設けている。

女性トイレ 幼児用小便器



大便器コーナーの奥には、お子様が使いやすい高さに設置した幼児用小便器を配置。足元には防汚・防臭機能を備え、動物のフットマークをあしらったハイドロセラ・フロアキッズを採用している。

多機能トイレ



車いす使用者やお子様連れ、オストメイトなどさまざまな使用者に対応できる設備を完備している。

男性トイレ 大便器コーナー



トイレ内の設備がひと目でわかるピクトグラムをブース毎に掲示。お子様連れなどに配慮して、ベビーチェアやフィッティングボードを設置している。

男性トイレ 大便器ブース



大便器は床の清掃性に優れた壁掛式大便器セット・フラッシュタンク式を採用し、すべての大便器にウォシュレットを設置している。

建築概要

名称	JR西日本 住道(すみのどう)駅
所在地	大阪府大東市住道2丁目3番1号
施主	西日本旅客鉄道株式会社
設計	西日本旅客鉄道株式会社
施工	株式会社ジェイアール西日本ビルト
竣工年月	(改修)2018年9月

水まわりの特長

<改修の経緯>

「住道(すみのどう)駅」は、大阪府大東市住道にあるJR西日本学研都市線の駅で、学研都市線の全列車が停車する主要駅。1895年に浪速鉄道が四条畷駅～片町駅間を開業させた際に設置された。2017年度の1日平均乗車人員は31,235人で、学研都市線の駅の中では京橋駅に次いで2番目に多い。駅構内にはショッピングセンターが入居し、2F通路で連結している隣の建物には、スポーツクラブなどの各種カルチャースクールが併設されている。構内のトイレは、設備が古く洋式トイレも整備されていなかったため、2018年にリニューアル工事を実施した。

<トイレの特長>

大便器の全洋式化はもちろんのこと、新たにベビーベッドやベビーチェアを設置。トイレの内装は、住道駅がある大東市の都市のイメージと歴史や伝統のイメージを融合させた「和モダン」な空間に仕上げている。また、全体的に暖色系の照明で、落ち着いた空間を演出。さらに、身だしなみを整える鏡の照明には昼白色を取り入れ、顔映りがよく見えるよう工夫している。リニューアル後は、「洋式便器になって使いやすくなった。」と利用者から声が上がっている。